

「宇宙核物理実験の現状と将来」研究会ご案内

・日時：2014年8月7日（木）－8日（金）

・場所：大阪大学核物理研究センター本館6階講義室1

アクセス（<https://www.rcnp.osaka-u.ac.jp/jp/access/index.html>）

・研究会要旨

近年の大規模短寿命核ビーム実験施設の進展に伴い、21世紀の宇宙核物理上主要課題の1つである「速い中性子捕獲過程(r 過程)による重元素生成の起源解明」の鍵を握る r 過程経路上未知重核の β 崩壊寿命や質量の測定が現実のものとなりつつあります。一方で、国内では宇宙での元素合成解明のための天体核反応に関する多数の実験が行われ、世界の宇宙核物理の進展を支えてきました。国内での宇宙核物理実験を網羅的に俯瞰するため、これまでの宇宙核物理実験、進行中の計画について各講演者に御報告頂き、今後の宇宙核物理実験の進展のための戦略を本研究会で議論いたします。本研究会は、国内の多数の宇宙核実験物理学者が籍をおいている宇宙核物理連絡協議会で主催いたします。

研究会世話人：宇都宮弘章（甲南大学）、嶋 達志（RCNP）、本林 透（理研）、山口 英斉（CNS）、西村 俊二（理研）、宮武 宇也（KEK）、牧井 宏之（JAEA）、上坂 友洋（理研）、小沢 颯（筑波大）、石山博恒（KEK）

つきましては宇宙核物理実験についての講演を募集いたします。締め切りは、7月3日（木）とさせていただきます。下記書式にご記入の上、研究会世話人石山までメール（hironobu.ishiyama@kek.jp）でお知らせください。若手研究者の方には、旅費のサポートを可能な限り行いたいと思いますのでご希望の方は下記書式にご記入ください。

切り取り線=====

1. 氏名：
2. 所属（学生の方は研究室名）：
3. 連絡先電話番号：
4. 連絡先 e-mail アドレス：
5. 懇親会参加： 有 無
6. 旅費サポート： 希望する 希望しない
7. RCNP 宿舎予約： 必要（ 日） 不要
8. 講演題目：
9. 講演要旨（150字以内程度）

=====